



# ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ROTOBO

2026年(令和8年)2月15日号 No.2015

## 目次

■ 2025年の日ロ貿易(速報値)	1
■ 統計速報	13
2025年1～12月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績/13	
■ トピックス	14
シェル、カザフスタンの油田への新規投資を一時停止/14	
ロシアGDP、2025年は1.0%増に減速/14	
東洋エンジニアリング、ガス化学分野でトルクメニスタンと協力覚書締結/15	
ロシア、通信アプリ規制を一段と強化 ワッツアップを完全遮断/15	

## 2025年の日ロ貿易(速報値)

### はじめに

日本財務省から2025年の貿易統計が発表されたことを受け、当会では2025年1～12月の日本とロシアの間の貿易に関して、米ドル換算するとともに、輸出入商品構成をまとめた。今回の速報では、早速この資料をお届けする。なお、今回紹介する2025年のデータはすべて速報値であり、確々報値、確定値は発表され次第、本誌または『ロシアNIS調査月報』に掲載する予定である。本資料では財務省発表の円表示の貿易統計を独自にドル換算して示している。その際に、図表1～3、図表7～8、図表10～12、図表14～16は月ごとの為替レートで換算した数値を積み上げているのに対して、図表9と図表13は年平均レートで単純に換算したものである。従って、各図表は総額が微妙にずれているのでご注意いただきたい。

### 解説

昨年の日本とロシアの貿易額は79億8,627万ドルとなり、前年比1.3%増と4年ぶりに増加した。侵攻前の2021年には貿易額が220億ドルにのぼっていたが、制裁強化による輸出入制限の拡大や、日系企業の撤退・事業停止が相次いだことから、貿易額は大きく縮小し、約3分の1の水準にとどまっている。ただし、昨年は、新たな追加制裁が限られたことに加え、企業が制裁下での「新常態」に適応したことから、これまで続いていた減少傾向に歯止めがかかった形となった。

日本からロシアへの輸出は、自動車、食料品、化学製品、機械、ゴム製品など幅広い品目で前年を上回り、全体では前年比13.5%増の24億5,854万ドルとなった。日本のロシアからの輸入は、魚介類や非鉄金属が増加した一方で、エネルギー価格の低迷でLNGや石炭が落ち込んだことから、前年比3.4%減の55億2,773万ドルにとどまった。